



備前信用金庫は備前焼映画「ハルカの陶」を応援しています！

2018.9.30 備前信金半期ディスクロージャー 平成30年4月1日～平成30年9月30日 BIZENSHINKIN BANK REPORT



半期ディスクロージャー 2018

発行 平成30年11月 備前信用金庫
〒705-8603 岡山県備前市伊部1660-7
TEL.0869-64-4111(代) FAX.0869-63-2611
HPアドレス <http://www.shinkin.co.jp/bizen/>



本文には、弱視や老眼の方にも配慮して、可読性を高めるために開発された「モリサフUDフォント」を使用して印刷しています。



環境にやさしい「植物油インキ」を使用し、有害物質であるVOC(揮発性有機化合物)の発生をおさえています。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています。



この町が好きです
備前信用金庫

ごあいさつ

深秋の候、皆さまにおかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より備前信用金庫に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび平成30年度仮決算の概要がまとまりましたので、経営内容や業績についてご報告申し上げます。本誌では、「トピックス(上半期の出来事)」や「取扱い商品」なども紹介しておりますので、ご高覧いただき当金庫に関するご理解を深めていただければと存じます。

また、「備前焼」をテーマとした映画「ハルカ^{すえ}の陶」が2019年秋に公開予定でございます。この映画制作は備前市を盛り上げようという想いで始まったプロジェクトでありますことから、当金庫も微力ではございますが、尽力させていただく所存でございます。

これからも、地域の活性化と持続的な発展に向けて、信用金庫としての社会的使命、役割を果たしてまいりますので、今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年11月
備前信用金庫
理事長 高森 謙二郎



(写真)「ハルカの陶」出演者・関係者
提供(写真):映画「ハルカの陶」製作委員会

▶ 登場人物について



小山 はるか役
奈緒さん



若竹 修役
平山 浩行さん



榊 陶人役
笹野 高史さん

(写真)「ハルカの陶」出演者
提供(写真):映画「ハルカの陶」製作委員会



(写真) 榊清人先生

榊 陶人さんは当金庫総代の備前焼作家「榊原 清人」先生がモデルとなっております!

備前焼映画「ハルカ^{すえ}の陶」2019 年秋公開予定!!

▶ 「ハルカ^{すえ}の陶」とは

漫画「ハルカ^{すえ}の陶」について

「ハルカ^{すえ}の陶」とは「備前焼」を題材とした漫画作品で、第13回岡山芸術文化賞功労賞を受賞しました。

あらすじ

OLをしていた小山はるかが、デパートの展覧会で目にした備前焼の皿に一目惚れしたことから、皿の作家である若竹修の“弟子見習い”となり、人間国宝である榊陶人に備前焼の真髄を教わりながら、備前の町で陶芸修行に奮闘する。

▶ 当金庫の取組み

映画「ハルカ^{すえ}の陶」への協賛や、出演者の控え場所の提供、職員のエキストラへの参加など、さまざまな形で微力ながら関わらせていただいております。備前焼の町、伊部に本店を構える当金庫としても、「備前焼」の魅力がギュッと詰め込まれた映画「ハルカ^{すえ}の陶」を応援し、地域を盛り上げていきます。

▶ 職員もエキストラとして参加しました!

当金庫の職員もエキストラとして参加いたしました。監督や小山はるか役の奈緒さん、若竹修役の平山浩行さん、また大勢のスタッフの方がいらっしゃる中、当金庫の女性職員3人が備前焼まつりのハッピーを着て話をしながら歩くという演技をさせていただきました。最初は緊張した面持ちでしたが、スタッフの方が優しく的確に指示してくださり、無事に監督から“オッケー”の指示をいただくことができました。



(写真) エキストラとして撮影に参加する当金庫の女性職員

備前信用金庫は役職員一丸となって
これからも地域を盛り上げていきます

CONTENTS

ごあいさつ	P1
映画「ハルカの陶」について	P1～2
経営理念・当金庫の概要・トピックス	P3～4
最近の出来事	P5
取扱い商品のごあんない	P6
仮決算の概況	P7～10

▶ 経営理念

地域社会との共存共栄をめざして
信用金庫の原点に立ち、地元に信頼され愛される備前信用金庫として地域産業の繁栄と豊かな市民生活の実現に奉仕する。

新しい時代の変化に応じて
常に新しい時代、環境の変化に即応していくため、業務機能の充実、人材の育成を図り、総合力の発揮に努める。

▶ 当金庫の概要

名 称	備前信用金庫
設立年月日	昭和45年10月1日
代 表 者	高森 謙二郎
出 資 金	267百万円
会 員 数	8,728人
預 金 積 金	1,290億円
貸 出 金	585億円
常勤役職員数	140名
店 舗 数	12店舗
本店所在地	岡山県備前市伊部 1660番地の7
電話番号(代)	0869-64-4111 (平成30年9月30日現在)

TOPICS トピックス

4月

- 新入職員入庫式(4月2日)
- 事務センター竣工式(4月3日)
事務センターに太陽光発電を設置
- 新入職員研修会の実施(5月～7月)

5月

- サッカー大会「みんなサッカーでおともだちになろう」開催(5月27日)

6月

- みのり旅行の実施(6月11日・22日・25日)
- 「信用金庫の日」地域の清掃活動(6月15日)
- 第58回 岡山県信用金庫野球大会(6月16日)
- 第48期 通常総代会(6月18日)

7月

- 随時返済型カードローン「ラストチャンス」取扱開始(7月5日)
- フリーローン「ストロベリー」のインターネット仮審査申込 受付開始(7月10日)

8月

- 各種個人向けローンのインターネット仮審査申込 受付開始(9月3日)
- 第14回 岡山県しんきん合同ビジネス交流会を開催(9月12日)

9月

事務センター竣工式

平成29年10月より建設開始した3階建ての事務センターが完成し、平成30年4月3日(火)に竣工式が執り行われました。新事務センターでは建物の耐震が強化され、顧客情報の管理や、お客さまへのサービスの提供がより安全に行えるようになりました。



太陽光発電を設置

平成30年4月の事務センター建設に伴い、環境への取組みの一環として太陽光発電のソーラーパネルを屋上に設置いたしました。太陽光発電で蓄えたエネルギーを、災害時に業務体制継続のための非常用電源として使用することが可能となりました。



「みんなサッカーでおともだちになろう」開催

平成30年5月27日(日)、お子さまと保護者の方が一緒に遊ぶことのできる「サッカー」を通じて、家族のふれあいを楽しんでもらいたいとの思いから、「みんなサッカーでおともだちになろう」を開催し、約650名の方がご参加くださいました。これからも、地域の皆さまに喜んでいただける取組みを積極的に行ってまいります。



最近の出来事

■「備前焼まつり」チャリティーバザー

10月20日(土)、「第36回備前焼まつり」に参加し、チャリティーバザーを実施いたしました。バザー開始時間前より、大勢の地域の皆さまにお集まりいただき、お買い物を楽しんでいただきました。チャリティーバザーの売上金は備前市社会福祉協議会へ寄付し、寄付金は社会福祉事業に役立てられる予定です。これからも、地域行事への参加や地域事業への取組みを積極的に行ってまいります。



(写真) 本店営業部でのチャリティーバザー

■ 備前信用金庫ロールプレイング大会

10月25日(木)、渉外・融資担当者による「創業資金融資支援のための助言・提案等」をテーマとした備前信用金庫のロールプレイング大会を開催いたしました。地域の皆さまの身近な相談役として、喜んでいただける接客ができるよう、このような大会を定期的に開催し、金庫全体で職員の能力向上に努めてまいります。



(写真) ロールプレイング大会実演中

■ 日帰り年金旅行

10月26日(金)と30日(火)に第2回日帰り年金旅行として「日本遺産 福山 鞆の浦でのんびり日帰り旅」を開催し、2日間で合計220名の皆さまにご参加をいただきました。旅行では、温泉や鞆の浦観光を楽しみながら、瀬戸内のおいしい旬の食材を味わっていただきました。また、今回はしまなみ信用金庫様の協力により「鯛の解体ショー」の実演もありました。来年度も地域の皆さまに喜んでいただける年金旅行の企画をまいります。



(写真) 日帰り年金旅行 お食事会場

取扱い商品のごあんない

■ ストロベリー

フリーローン「ストロベリー」のインターネットでの仮審査申込が可能となりました。

来店する必要がございませんので、いつでもどこでもお気軽にご利用いただけます。

また、「ストロベリー」以外にも各種個人向けローンのインターネットでの仮審査申込が可能となりましたので、併せてご利用ください。



WEBでの仮審査申込はこちらから



または、 をクリック!

<http://www.shinkin.co.jp/bizen/shouhin/s/strawberry.htm>

■ ラストチャンス

随時返済型カードローン「ラストチャンス」の取扱いを開始いたしました。

普通預金とカードローンが一体となった商品で、急なお借入れや公共料金等の引き落としがある場合に大変便利な商品となっております。



■ 俺のパートナー

保証料不要、お使いみち自由な個人ローンです。
(ただし、事業用にはご利用いただけません。)



■ きぼう

お子さまの顔写真を入れたオリジナル通帳が人気となっております。



仮決算の概況

預金・貸出金の状況

預金 **129,092** 百万円

貸出金 **58,586** 百万円

(単位:百万円)

	H29.3	H30.3	H30.9
預 金	126,685	128,980	129,092
貸 出 金	57,056	59,712	58,586

預金は、金利上昇で定期預金の販売などから、前期末比 111 百万円の増加となりました。

貸出金は、事業資金や消費資金において金庫ブランド商品を中心に推進しましたが、長引く資金需要の低迷により、前期末比 1,126 百万円の減少となりました。

損益の状況

コア業務純益 **160** 百万円

業務純益 **256** 百万円

経常利益 **342** 百万円

当期純利益 **229** 百万円

(単位:百万円)

	H28.9	H29.9	H30.9
コア業務純益	449	250	160
業務純益	493	281	256
経常利益	421	334	342
当期純利益	285	236	229

安定した収益確保に努めているものの、日本銀行のマイナス金利政策により、引き続き厳しい市場環境が続いていることから、貸出金や有価証券の運用利回り確保が難しくなっており、業務純益は、前期に比べ 25 百万円の減少、当期純利益も前期に比べ 6 百万円の減少となりました。



業種別の貸出金残高



- ① 製造業 (8.18%)
- ② 建設業 (9.40%)
- ③ 運輸業・郵便業 (4.70%)
- ④ 卸売業・小売業 (5.58%)
- ⑤ 金融業・保険業 (38.49%)
- ⑥ 不動産業 (4.82%)
- ⑦ その他 (4.62%)
- ⑧ 地方公共団体 (9.18%)
- ⑨ 個人 (15.00%)

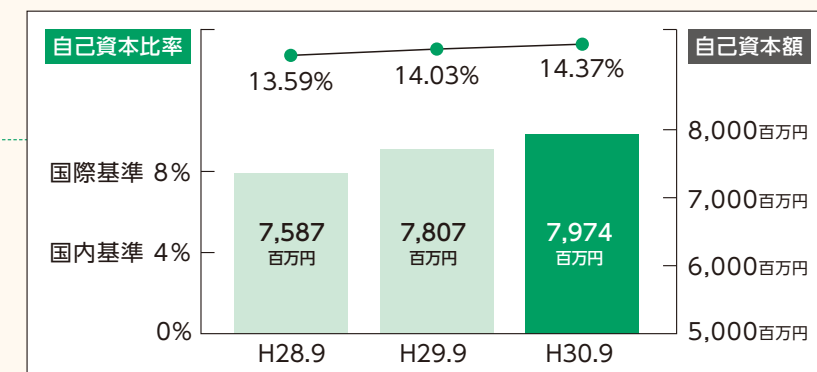
(注) 1. 「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、電気、ガス、熱供給、水道業、情報通信業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、その他のサービス業が含まれております。

2. 業種別の貸出金残高は単位未満を切り捨てて表示しているため、業種別割合の合計は 100% にはなりません。

自己資本の状況

自己資本比率

14.37%



有価証券の時価情報

満期保有目的の債券は294百万円の評価損となりましたが、その他有価証券は623百万円の評価益となり、全体で329百万円の評価益となりました。引き続きリスクを考慮し、効率的な運用を心がけてまいります。

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	平成30年3月期			平成30年9月期		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
合 計	6,100	5,926	▲173	5,500	5,205	▲294

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

その他有価証券

(単位:百万円)

種 類	平成30年3月期			平成30年9月期		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
株 式	43	45	▲1	46	45	1
債 券	28,483	27,654	829	25,896	25,343	553
そ の 他	30,951	31,032	▲81	29,363	29,295	68
合 計	59,479	58,732	746	55,307	54,683	623

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

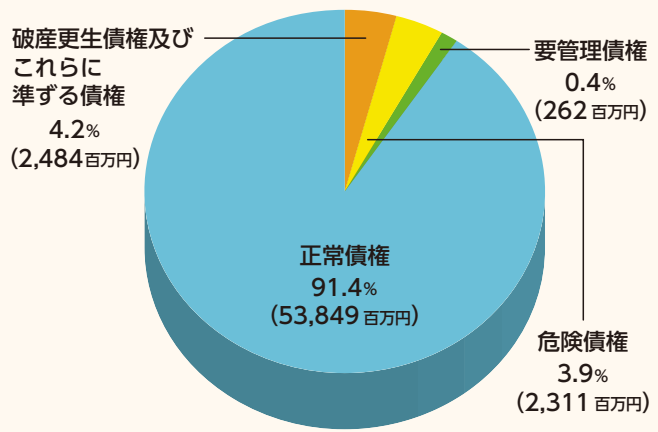
不良債権の状況

不良債権額 **5,059** 百万円
前期末比1百万円0.02%増加

不良債権比率 **8.58%**
前期末比0.16%増加

総与信^(注)に占める不良債権の額・指標です。

(注) 総与信とは、金融再生法に基づく不良債権(5,059百万円)と正常債権(53,849百万円)の合計額(58,908百万円)のことを言います。



厳格な自己査定を実施することで資産の健全性確保に努めています。

ご安心ください

金融再生法に基づく不良債権の総額は50億59百万円となっておりますが、**保全額は47億65百万円**で、**保全率は94%**となっております。また、**79億円を超える自己資本**がありますので、備えは万全です。

自己資本の構成に関する項目

(単位:百万円)

	平成30年3月末	経過措置による不算入額	平成30年9月末	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	7,912		7,984	
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	11		10	
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ) ※1	7,900		7,974	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ) ※2	57,786		55,474	
自己資本比率				
自己資本比率((ハ)/(ニ))	13.67%		14.37%	

自己資本比率

$$\frac{\text{自己資本の額} \times 1}{\text{リスク・アセット等の額の合計額} \times 2} \times 100 = 14.37\%$$

自己資本の充実度に関する事項

(単位:百万円)

	平成30年3月期		平成30年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計	53,713	2,148	51,402	2,056
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	53,334	2,133	50,940	2,037
外国の中央政府及び中央銀行向け	334	13	234	9
外国の中央政府等以外の公共部門向け	118	4	144	5
地方公共団体金融機関向け	15	0	27	1
我が国の政府関係機関向け	297	11	265	10
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	10,336	413	12,460	498
法人等向け	22,402	896	19,738	789
中小企業等向け及び個人向け	6,808	272	6,400	256
不動産取得等事業向け	1,191	47	884	35
3ヵ月以上延滞等	144	5	132	5
取立未済手形	5	0	2	0
信用保証協会等による保証付	369	14	341	13
出資等	6,990	279	6,463	258
出資等のエクスポージャー	6,990	279	6,463	258
上記以外	4,320	172	3,845	153
他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	1,000	40	250	10
信用金庫連合会の対象出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	598	23	598	23
上記以外のエクスポージャー	2,721	108	2,996	119
②証券化エクスポージャー	122	4	57	2
証券化(オリジネーター以外)	122	4	57	2
③複数の資産を裏付けとする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	293	11	295	11
④他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△200	△8	—	—
⑤CVAリスク相当額を8%で除して得た額	61	2	44	1
⑥中央清算機関関連エクスポージャー	23	0	16	0
⑦その他	77	3	48	1
ロ. オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	4,072	162	4,072	162
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	57,786	2,311	55,474	2,218

(注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%
2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
3. 「3ヵ月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関及び第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
4. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスクを算定しています。

<オペレーショナル・リスク相当額(基礎的手法)の算定方法> 粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)×15%
直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数

5. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%